

第 205 回幹事会議事要旨

日 時 平成 26 年 11 月 21 日（金） 13：30～15：25

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長）向井 千秋、井野瀬 久美恵、花木 啓祐

（第一部）小森田 秋夫、杉田 敦、小松 久男、恒吉 僚子

（第二部）長野 哲雄、大政 謙次、福田 裕穂

（第三部）相原 博昭、大野 英男、川合 眞紀

（事務局長）田口 和也

（事務局次長）山田 淳

（課長等）吉住 啓作、檀原 均、中澤 貴生、盛田 謙二、佐藤 正一

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

（1） 科学者に関する国際人権問題委員会委員を決定した。

（2） 東日本大震災に係る学術調査検討委員会委員を決定した。

（3） 学術の観点から科学技術基本計画のあり方を考える委員会委員を決定した。

（4） 科学者委員会委員を決定した。

（5） 科学と社会委員会委員を決定した。

（6） 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置 6 件、委員構成の変更 14 件、委員会名及び調査審議事項の変更 2 件、調査審議事項の変更 1 件）及び委員会等委員（8 委員会、167 分科会、5 小委員会）を決定した。

○新規設置

- ・ 臨床医学委員会 感覚器分科会
- ・ 基礎医学委員会・臨床医学委員会合同 腫瘍分科会
- ・ 臨床医学委員会 手術データの全国登録と解析に関わる分科会
- ・ 数理科学委員会 統計学分野の参照基準検討分科会
- ・ 地球惑星科学委員会 地球惑星科学人材育成分科会
- ・ 土木工学・建築学委員会 巨大津波に対する国土計画と防災・減災分科会

○委員構成の変更

- ・ 哲学委員会 芸術と文化環境分科会
- ・ 哲学委員会 古典精神と未来社会分科会
- ・ 哲学委員会 いのちと心を考える分科会
- ・ 哲学委員会哲学・倫理・宗教教育分科会
- ・ 心理学・教育学委員会 公正原理を重視する公教育システムの再構築分科会
- ・ 社会学委員会 社会福祉学分科会

- ・法学委員会 「グローバル化と法」分科会
- ・基礎医学委員会免疫学分科会
- ・物理学委員会 IAU 分科会
- ・物理学委員会 物性物理学・一般物理学分科会
- ・物理学委員会 天文学・宇宙物理学分科会
- ・総合工学委員会 エネルギーと科学技術に関する分科会
- ・総合工学委員会・機械工学委員会合同 計算科学シミュレーションと工学設計分科会 計算力学小委員会
- ・総合工学委員会サービス学分科会

○委員会名及び調査審議事項の変更

- ・地球惑星科学委員会 地球惑星科学国際連携分科会
- ・情報学委員会 e-サイエンス・データ中心科学分科会

○調査審議事項の変更

- ・電気電子工学委員会 URSI 分科会

- (7) 国際委員会における委員会等委員（1 委員会、2 分科会）を決定した。
- (8) 高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会委員を決定した。
- (9) Future Earth 科学委員会－連携委員会合同会議へ連携会員を派遣することを決定した。
- (10) 平成 26 年度代表派遣について、実施計画に基づく 1-3 月期の会議派遣者を決定することを決定した。
- (11) 地区会議運営協議会委員の追加（6 地区会議）を決定した。
- (12) 地区会議構成員の所属地区の変更を決定した。
- (13) 5 件のシンポジウム等の開催を決定した。

3 その他事項として、今後の幹事会及び総会の開催日程について確認が行われた。

4 以下の非公開審議が行われた。

- (1) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。
- (2) 国際委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。
- (3) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）及び小委員会委員を決定した。

特段の事情を考慮し、電気電子工学委員会 URSI 分科会に、複数名の特任連携会員を決定した。

（URSI 関連活動が活性化している状況下で、国際組織である URSI と緊密に連携・協力していくためには、URSI 本部の運営に携わる人材と、URSI Commission 全体の活動状況にも精通した人材が不可欠であるため。）

- (4) 高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会における委員（特任連携会員）を決定した。
- (5) 平成 26 年度代表派遣 1-3 月期の会議派遣者に関連し、国際業務に参画するための特任連携会員の任命の決定を決定した。